

2025年  
新6年志望校別特訓説明会

# 洛星特訓

日能研関西

## ■ 学校概要

### ◆ アクセス ◆

#### 学校法人ヴィアトール学園 洛星中学校 洛星高等学校

〒603-8342 京都市北区小松原南町 33

- 北野白梅町（西大路今出川）交差点  
北西へ徒歩すぐ
- 西院駅からバス 15分
- 円町駅から徒歩 15分

### ◆ 教育方針 ◆

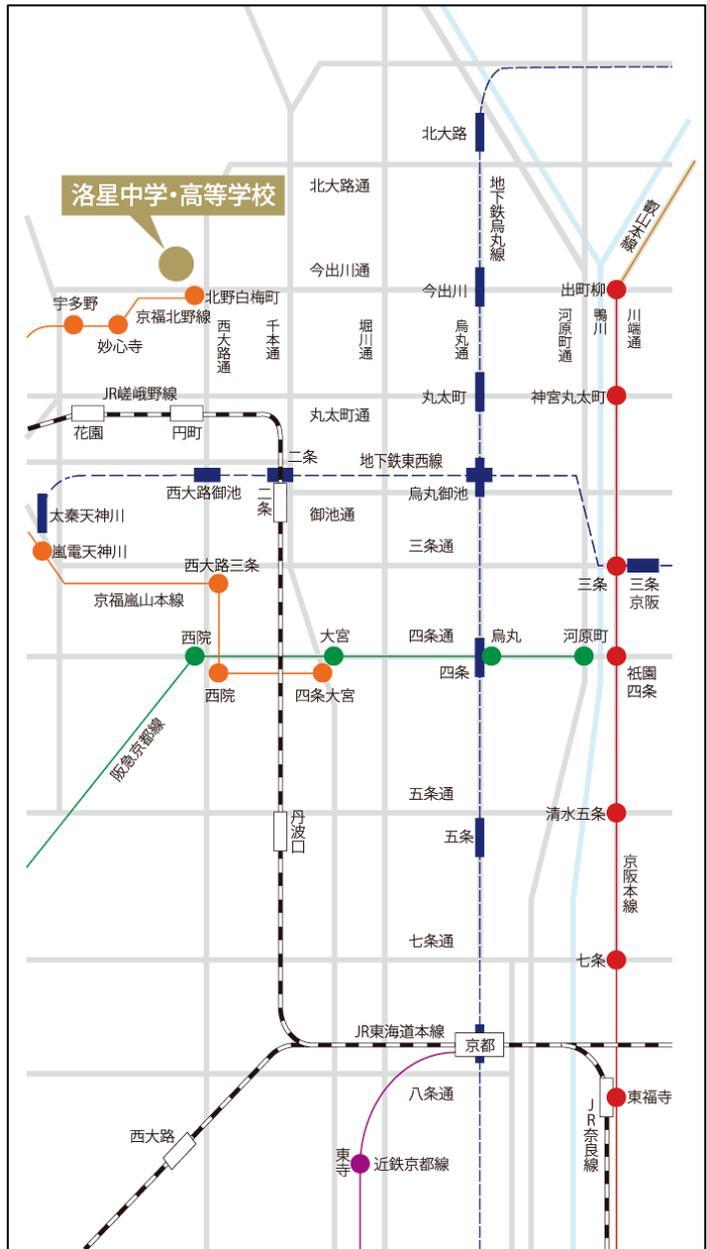
心と頭と身体のバランスのとれた人間を  
育てる

本学園は、「キリスト教カトリック精神に  
基づく “全人教育”」を目標に掲げて教育  
を行なっています。

人は神によって創造され、神から無条件  
で愛されています。

ですから尊い自らの命、個性、能力を大  
切にすると共に、他者の命、個性、能力  
を大切にしなければなりません。

授業、クラブ活動、学校行事、宗教行事  
などを通じて、心、頭、体のバランスの  
取れた人間を育てます。



## ◆ 学校紹介 ◆

中高一貫教育のメリットを生かし、効果的でゆとりのある教科指導をしています。生徒たちの成長に応じた取り組みが行えるように6年間で2年ごとに分割し、各教科カリキュラムを組んでいます。このうち、中学では、自分の課題を見つけ、自分に合わせた学習に取り組む学習習慣を身につけるための教科指導が行われています。そのため、英語や数学では、小テストの出来や宿題の提出状況に応じて、適時放課後に補習を実施しています。また、夏期休暇中には、クラブ活動にも配慮しながら、大部分の生徒が参加する補習や講座を実施しています。高校3年では、大学受験に向けた多種多様な講座を用意し、生徒が「行きたい学校」を受験することを最優先に指導しています。

### 大学への進学

理系・医学部志望の生徒が3分の2以上を占めており、京都大学・東京大学・大阪大学といった国立大学の合格率は約40%以上、国公立医学部へは毎年40名前後が進学しています。

文化クラブ・体育クラブ・同好会が50以上あり、高校2年までの5年間は全員がいずれかのクラブ・同好会に所属して活動します。このうち、囲碁将棋部や演劇部は全国大会でも活躍しており、料理研究部やロボット研究部などは、校外に紹介されるような活動を行っています。また、水泳部や弓道部も全国大会に毎年のように出場し、多くの結果を残しています。

「体育祭」や「文化祭」といった年間行事は、生徒が主体となって行っており、卒業生も積極的に協力しています。クラブ活動や学校行事を通じて、学年をまたいで先輩・後輩の交流が非常に活発なため、卒業後も卒業生同士の交流がさかんな校風を形作っています。

### トピックス

「通学所要時間」・・・46～60分以内が19.2%、61～75分以内が15.6%（2023年度）  
（例：阪急梅田駅から約60分、西宮北口駅から約75分）

「赤ちゃん講座」・・・中学3年生対象に、赤ちゃんに触れて命について学ぶ講座が毎年行われています。

「健康診断」・・・毎年の健康診断は、全員が卒業生の開業医が担当しています。

「クリスマスブロー」・・・12月23日に行われる、キリスト生誕に関する劇で、中学1年生は必ず参加します。

（学校関係者以外も見学可能ですが、学校HPでご確認ください）

# 2025年度 洛星中学校 生徒募集要項

## 【前期日程】

1. 募集人数	第1学年 約165名（ノートルダム学院小学校カトリック校特別選抜制度による6名まで、） カトリック信者特別奨学制度による2名までを含む ◆この他に、0名～5名の帰国生枠を設けます。
2. 受験資格	2025年3月小学校卒業見込みの男子
3. 選考方法	<p>学科試験 4教科型（国語・算数・理科・社会） 3教科型（国語・算数・理科）</p> <p>1. 理科（100点、50分） 2. 国語（120点、60分） 3. 算数（120点、60分） 4. 社会（100点、50分）</p> <p>440点満点で判定。（3教科型は、合計点340点満点を440点満点に換算） ※学科試験の順は上記の通り。 ※本校教員の注意・指導に従わない場合、学科試験成績にかかわらず不合格となる ことがあります。</p>
4. 出願方法	<p>本校ホームページを通じてのインターネット出願 窓口・郵送での出願はできません。 インターネット出願についての詳細は、本校ホームページ内の「インターネット 出願の流れについて」を参照してください。</p> <p>☆出願期間 12月9日（月）0：00～1月7日（火）24：00 この期間内に 出願手続を完了してください。</p> <p>受験料 20,000円 クレジットカードでの決済、もしくはコンビニエンスストアから納入してくだ さい。お支払いには、別途手数料がかかります。 納入後は返還できません。</p> <p>受験型の選択 4教科型、3教科型 のいずれかを選択 出願後の変更はできません。</p>
5. 試験日程	1月18日（土） 午前8：00教室集合（開門7：40）
6. 合格発表	1月19日（日） 午後5時 インターネット発表 ※欠員補充のための前期日程からの追加合格は、1月23日（木）までとします。
7. 入学手続	<p>入学金納入 1月23日（木） 午後1時まで 設備充実費納入 2月6日（木） 午後1時まで ※期日までに納入のない場合には、合格を取り消します。 ※既納の入学金は返還しません。</p>
8. 合格者 保護者面談	合格者の保護者との面談を、1月30日（木）・31日（金）・2月3日（月）・4日（火）の いずれかの日に行います。日時は合格発表の際にお知らせします。
9. 登校日	<p>第1回 2月2日（日） 制服採寸・物品注文（本人および保護者） 第2回 2月11日（火・祝） ガイダンス（本人および保護者） 第3回 3月27日（木） ガイダンス（本人のみ） 登校日は必ず出席してください。詳細は合格発表後にお知らせします。</p>
10. 入学時に 要する費用	<p>入学金 150,000円 設備充実費 50,000円 制服、靴、カバン、体操服、教材等 約80,000円</p>
11. 学 その 他 の 費 他	<p>授業料 月額49,000円（年額588,000円） 施設維持拡充費 月額24,000円（年額288,000円） 教育協力会費 月額1,800円（年額21,600円） 放 行 積 立 月額4,500～5,000円（年額54,000～60,000円） そ の 他 教材費等 ※5月上旬、10月上旬に6ヶ月分を納入していただきます。 希望により毎月分納も可能です。</p>

上記10、11の金額は、事情により変更することがあります。

◆帰国生枠・カトリック信者特別奨学全制度の詳細は、本校ホームページで後日発表いたします。

# 2025年度 洛星中学校 生徒募集要項

## 【後期日程】

1. 募集人数	第1学年 約35名
2. 受験資格	2025年3月小学校卒業見込みの男子
3. 選考方法	<p>学科試験 4教科型 (国語・算数・理科・社会) 3教科型 (国語・算数・理科)</p> <p>1. 理科 ( 80点, 40分)    2. 国語 (120点, 70分) 3. 算数 (120点, 70分)    4. 社会 ( 80点, 40分)</p> <p>400点満点で判定。(3教科型は、合計点320点満点を400点満点に換算) ※学科試験の順は上記の通り。 ※本校教員の注意・指導に従わない場合、学科試験成績にかかわらず不合格となることがあります。</p>
4. 出願方法	<p>本校ホームページを通じてのインターネット出願 窓口・郵送での出願はできません。 インターネット出願についての詳細は、本校ホームページ内の「インターネット出願の流れについて」を参照してください。</p> <p>出願期間 1月19日(日) 17:00 ~ 1月22日(水) 17:00 この期日、時間内に<u>出願</u>手続を完了してください。</p> <p>受験料 20,000円 クレジットカードでの決済、もしくはコンビニエンスストアから納入してください。お支払いには、別途手数料がかかります。 納入後は返還できません。</p> <p>受験型の選択 4教科型、3教科型 のいずれかを選択 出願後の変更はできません。</p> <p>専願・併願の選択 専願・併願のいずれかを選択 出願後の変更はできません。 ※専願とは、合格した場合には本校に必ず入学することを約束する出願です。ただし、他校を受験してもかまいません。</p>
5. 試験日程	1月23日(木) 午前8:00教室集合 (開門7:40)
6. 合格発表	<p>1月25日(土) 午後 インターネット発表 ※合格者には、合格通知および入学関係書類をお渡しします。午後3:00~6:00の間の指定時刻に順次ご来校いただきますので、ご予約ください。受け取られなかった場合は、合格を取り消します。(詳細は後日発表します。)</p> <p>※専願で出願し合格された場合、入学予約書に署名・捺印していただきますので、印鑑を持参のうえ、必ず保護者の方が来校してください。 ※欠員補充のための追加合格の対象は、専願で出願した受験生のみとします。</p>
7. 入学手続	<p>入学金納入 1月27日(月) 午後1時まで 設備充実費納入 2月 6日(木) 午後1時まで</p> <p>※期日までに納入のない場合には、合格を取り消します。 ※既納の入学金は返還しません。</p>
8. 合格者保護者面談	「生徒募集要項【前期日程】」8. に同じ。
9. 登校日	「生徒募集要項【前期日程】」9. に同じ。
10. 入学時に要する費用	「生徒募集要項【前期日程】」10. に同じ。
11. その他	「生徒募集要項【前期日程】」11. に同じ。

上記10、11の金額は、事情により変更することがあります。

## ■ 中学入試データ

### ◆ 入試状況 ◆

年度	2024年度		2023年度		2022年度	
	[前期日程]	[後期日程]	[前期日程]	[後期日程]	[前期日程]	[後期日程]
募集人数	165	35	180	45	180	45
志願者数	471	282	444	248	449	283
受験者数	455	256	428	226	434	243
合格者数	245	37	256	53	254	54
最高点	371.4	340.0	363.0	350.0	371.0	337.5
合格最低点	265.3	239.0	257.0	263.0	271.8	234.0

前期日程：440点満点 3科受験生の総点は、3科合計点を44/34倍したもの

後期日程：400点満点 3科受験生の総点は、3科合計点を40/32倍したもの

※2024年度から募集人数が前期165・後期35へ変更されました。

### ◆ 入試科目別 ◆

2024年度

科目	[前期日程]				[後期日程]			
	国語	算数	理科	社会	国語	算数	理科	社会
満点	120	120	100	100	120	120	80	80
受験者平均点	63.4	76.4	61.2	69.3	67.0	63.3	40.9	49.9
最高点	104	117	88	90	103	120	74	74
合格最低点	38	48	44	52	58	54	37	41

2023年度

科目	[前期日程]				[後期日程]			
	国語	算数	理科	社会	国語	算数	理科	社会
満点	120	120	100	100	120	120	80	80
受験者平均点	67.5	66.2	59.7	76.3	69.6	76.6	50.8	52.9
最高点	97	110	90	96	95	120	80	70
合格最低点	38	41	39	56	52	60	45	45

2022年度

科目	[前期日程]				[後期日程]			
	国語	算数	理科	社会	国語	算数	理科	社会
満点	120	120	100	100	120	120	80	80
受験者平均点	75.6	77.1	49.3	72.4	71.2	65.5	31.5	56.1
最高点	101	120	80	95	106	120	65	72
合格最低点	58	49	33	57	46	57	23	47

## ■ 入試の出題傾向

### ◆ 国語 ◆

読解は、超長文の物語文一題の出題です。また、題材は、小学生にとっては読みづらいものになることが続いています。問題の種類としては、「記述」と「記号選択」にはぼしぼられます。

「記述」については、心情の説明やことがらの説明などが多く、字数は百字程度の長いものが必ず出題されます。「漢字」は、漢字単独の問題で出題される形式に変化してきています。また、極端な難問が出ることもあります。

#### 長文の出典

20年 トロッコ  
21年 山椒魚  
22年 一房の葡萄  
23年 夕風橋の狸  
24年 鼻

### ◆ 算数 ◆

小問数は15～20題で、前半の問題が比較的得点しやすいのに対し、後半の問題は難度が高いものが並ぶ出題形式となっています。「四則計算」・「平面図形と比」・「速さと比」・「数の性質」・「図形」の出題頻度が高くなっています。文章題などでも、計算が煩雑であったり、答えとして出てくる数値がきれいな数値でなかったりすることがあります。

合格のため、計算問題は全問正解を目指す必要があります。また、前半の問題が比較的得点しやすいといえども、洛星らしいひねりが加わっていますので、注意深く問題を解く必要があります。

- 1 計算
- 2 図形上の点の移動
- 3 仕事算・立体図形
- 4 速さ
- 5 場合の数・数の性質
- 6 立体図形(反射)

### ◆ 理科 ◆

「物理」・「化学」の出題に偏る傾向があります。

「計算問題」の出題量が多いですが、それ以外の出題量も多いので、「計算問題」ではミスをせず確実に処理するスピードが求められています。また、文章や資料、図・グラフを読み取りながら処理していく問題が増える傾向にあります。

以前より受験者の平均点が高くなる傾向がありますから、基本的な知識に関する問題では確実に得点できることがより重要になっています。

- 1 生物
- 2 化学
- 3 地学
- 4 物理

### ◆ 社会 ◆

短い文にまとめて論述する問題が他校より多く（4問以上）出題されますが、総設問数も他校より多い（70問以上）という特色があります。

歴史分野の出題が全体の半分を占めますが、とくに「明治以降」の出題量が多くなります。

地理分野は「統計問題」・「地形図の読み取り」など思考力を要求するものが多く、難度も高くなっており、出来を左右する分野となっています。

1ページ目の表題に「できるだけ漢字でかきなさい」の指示があり、漢字で用語を答えることができないと得点を取ることができない問題となっています。

#### 解答欄の数

20年 71問  
21年 61問  
22年 72問  
23年 68問  
24年 68問

## ■ 特訓概要（今年度版）

### ◆ 開催校 ◆

桂校、烏丸校（夏期以降烏丸校）

### ◆ 受講基準 ◆

「公開模試」の4科目平均偏差、または3科目平均偏差が50以上  
または、「思考力育成テスト」の3科目平均順位が200位以内

### ◆ 指導教科 ◆

国語と算数が毎週実施、理科と社会が隔週実施、毎週演習の時間があります。

（例）1週目：国語・算数・理科　2週目：国語・算数・社会

### ◆ 一週間のモデルスケジュール ◆

火曜日	木曜日	土曜日	日曜日
国語	理科	算数 社会	学習力育成テスト※・公開模試 洛星特訓

※ 前期は学習力育成テスト、後期は合格力育成（実践）テスト

（本科クラス）国語 150 分・算数 200 分・理科 150 分・社会 100 分

（本科発展クラス）国語 200 分・算数 250 分・理科 150 分・社会 100 分

### ◆ 授業時間 ◆

- 前期 -		- 後期 -	
09:00～12:20	学習力育成テスト 公開模試	09:00～12:30	合格力育成テスト・合格力実践テスト 公開模試
12:20～12:45	食事休憩	12:30～12:45	食事休憩
12:45～14:25	授業①（100分）	12:45～14:25	授業①（100分）
14:35～16:15	授業②（100分）	14:25～15:25	演習
16:25～18:05	授業③（100分）	15:35～17:15	授業②（100分）
18:05～19:05	演習	17:25～19:05	授業③（100分）

※ 学習力育成テストや公開模試等のテストは特訓開催校で受験します。

※ 授業・演習の時間が桂校と烏丸校で異なることがあります（左が桂校、右が烏丸校の今年版です）。

※ 次年度の特訓時間割は変更になる場合があります。

## ◆ 特訓保護者会 ◆

### 年3回実施

(第1回は2月下旬、第2回は夏期前、第3回は10月頃に実施)

第1回保護者会…特訓担当者紹介、特訓指導方針、前期指導内容など。

第2回保護者会…生徒の状況報告、夏期指導内容、併願校の紹介など。

第3回保護者会…後期・冬期・受験前の学習アドバイス、出願に関する確認など。

## ◆ 特訓イベント ◆

### ① トライアル

年1回実施…12月1日(日)に実施

### ② 学校見学会

5月25日(土)に実施

※2017年・2018年は学校見学会の後、洛星中学の教室をお借りしての保護者会を開催

### ③ 体験授業

2024年は学校見学会と同時開催

### ④ 徹底研究

7月15日(日)に烏丸校で実施

### ⑤ 洛星中受験者合同授業

洛星中(前期)を志望している受験生を対象に3回開催

### ※ その他

- ・「親子で学ぶ洛星中学の国語」(2019年)…5年生を対象に洛星中学の教室をお借りして実施  
洛星中学校のご厚意によるものです。新年度についての開催は未定です。

◆ 特訓カリキュラム ◆

	回数	国語	算数	理科	社会
前期 (2月～7月)	1	場面①	立体図形Ⅰ	力学①	
	2	場面②	立体図形Ⅱ		地図の見方
	3	心情①	立体図形Ⅲ	植物①・②	
	4	心情②	立体図形Ⅳ		気候と産業
	5	心情③	数論Ⅰ	動物の分類・人体①	
	6	主題①	数論Ⅱ		地理と統計Ⅰ
	7	主題②	場合の数	人体②・地表面の変化	
	8	主題③	文章題		地理と統計Ⅱ
	9	入試問題研究①	割合と比Ⅰ	星・太陽	
	10	選択問題①	割合と比Ⅱ		古代の人物史
	11	選択問題②	割合と比Ⅲ	月	
	12	入試問題研究②	割合と比Ⅳ		中世の人物史
	13	選択問題③	平面図形Ⅰ	気象	
	14	選択問題④	平面図形Ⅱ		近世の人物史
	15	入試問題研究③	平面図形Ⅲ	音と速さ・光と性質	
	16	記述①	平面図形Ⅳ		近代の人物史Ⅰ
	17	記述②	平面図形Ⅴ	化学①・②	
	18	入試問題研究④	速さⅠ		近代の人物史Ⅱ
	19	記述③	速さⅡ	化学③・熱と燃焼	
	20	記述④	速さⅢ		世界の国々
夏期	1	入試問題入門 1		電流①・②	
	2		総合実戦演習		入試問題研究・時事
	3	入試問題入門 2		力学①・②	
	4		立体図形		入試問題研究・政治
後期 (9月～1月)	1	記号選択演習回 1	数論	入試問題研究	
	2	記号選択演習回 2	場合の数・文章題		入試問題研究
	3	記号選択演習回 3	割合と比Ⅰ	入試問題研究	
	4	記号選択演習回 4	総合実戦演習		入試問題研究
	5	記号選択演習回 5	割合と比Ⅱ	入試問題研究	
	6	記述演習回 1	平面図形Ⅰ		入試問題研究
	7	記述演習回 2	平面図形Ⅱ	入試問題研究	
	8	記述演習回 3	総合実戦演習		入試問題研究
	9	記述演習回 4	速さⅠ	入試問題研究	
	10	記述演習回 5	速さⅡ		入試問題研究
	11	総合実戦演習回 1	総合実戦演習	入試問題研究	
	12	総合実戦演習回 2	総合実戦演習		入試問題研究
	13	総合実戦演習回 3	総合実戦演習	入試問題研究	
	14	総合実戦演習回 4	総合実戦演習		入試問題研究
	15	総合実戦演習回 5	総合実戦演習	入試問題研究	
	16	総合実戦演習回 6	総合実戦演習		入試問題研究

## ■ 国語の指導内容

---

### ◆ 前期特訓の内容 ◆

前期中は、いろいろな学校の入試問題（物語文）を演習し、解説で読解方法を学んでいきます。各回でテーマ別に単元をしぼって学習することで、読解方法や問題への対応力を高めていきます。このとき、洛星中の国語の傾向に合わせて、やや長文で難度が少し高い物語文の読解演習に力を入れて学習していきます。

### ◆ 後期特訓の内容 ◆

洛星中の過去の問題に取り組み、「洛星の国語で合格点を取る力」を育成していきます。授業の解説は、洛星中ならではの注目ポイント、必要な読解作業、選択肢のしぼり方、記述の仕方など、合格答案の作り方を指導していきます。生徒全員の答案を回収し、記述の部分は基本的には授業担当が添削し、返却します。添削の際には、「この答案なら何点もらえるか」という評価だけでなく、「どうすれば、さらなる高得点をものにできたか」という観点で、返却時に個別に指導をしていきます。また、記述答案の作成練習として、「根拠まとめ」を行います。「根拠まとめ」とは「プロセスをふんだ解答法」の定着をはかるとともに、「読み手に説得力を与える記述答案作成」のトレーニング効果をねらった、日能研関西ならではの強力な合格ツールです。

## ■ 算数の指導内容

---

### ◆ 前期特訓の内容 ◆

単元別に、問題を演習、解説し、解法の定着を図っていきます。このうち、とくに「図形」関係の問題に力を入れて学習します。日ごろから、「図を描いて考える」・「作業を通じて考える」ことを意識できる受験生になるよう指導していきます。

### ◆ 後期特訓の内容 ◆

入試問題演習で、問題の難度を見極める目の育成を図ります。手間のかかる問題や、見たことのない問題などは後回しに出来る「対応力」をつけ、「合格答案の作り方」を学んでいきます。単元別の問題演習では、本科授業では扱うことが少なく、洛星中では必要な問題群の「解法」や問題を解くのに必要な「考え方」を学びます。一見、解けなさそうに見える目の前の問題を、如何に、自分の知っている領域に持ち込んでいけるかを訓練していきます。また、期間を空けると解法を忘れてしまうことがあるので、その対策として単元別の問題を実施します。

## ■ 理科の指導内容

---

### ◆ 前期特訓の内容 ◆

単元別に重要事項を解説して、内容の理解を深めます。その後、問題演習を行い、知識や解法の定着を図っていきます。他、「理科のまとめ」によって基本知識の定着を図っていきます。

「答えがあっていればいい」という考え方で終わらせず、授業中に説明を受けたやり方で解けているかどうかを見直すよう指導します。

### ◆ 後期特訓の内容 ◆

単元別学習では、計算問題（化学・地学・力学）の演習で、条件整理をできているか、図や式のたて方が正しいかを確認していきます。

入試問題演習では、自分が解ける問題を選び、高い得点になる答案を作る訓練を行います。

入試問題演習中の知らない知識（たとえば生物）があった場合は、調べ学習を行います。

入試直前期には、「洛星マスター」を日々の課題として、知識問題や典型的な計算問題の得点力を徹底的に鍛え上げていきます。

## ■ 社会の指導内容

---

### ◆ 前期特訓の内容 ◆

本科授業で学習がおろそかになる単元を解説し、内容の理解を深めます。

その後、問題演習で、知識や解法の定着を図っていきます。

家庭学習として、まちがい直し・次回の小テスト勉強・地誌（都道府県の特徴・地形）の学習を課します。

### ◆ 後期特訓の内容 ◆

入試問題演習で、解法の学習と処理スピードの向上を図ってきます。

「社会のまとめ」によって、知識量を増やしていきます。

家庭学習として、間違い直し・「特別プリント」を課します。「特別プリント」は、洛星中学の過去問題の統計を最新年度のものにし、来年度の入試で出題される傾向の問題を＋αしたもので、社会授業担当者が、毎回添削します。

直前期には、「分野別対策プリント」で知識問題の得点力を徹底的に鍛え上げていきます。